

分 析 結 果 報 告 書

委 託 名

町有集会施設アスベスト
含有調査業務委託（その2）

採 取 場 所

鶉久保地区農業構造改善センター

採 取 日

令和 4 年 1 1 月 1 日

有限会社 東 興 技 術 メ ン テ ナ ン ス



石綿障害予防規則 第3条第2項に基づく
事前調査における石綿分析結果報告書

おいらせ町長 成田 隆 様

委託を受けた石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることをご報告いたします。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 物件名称

物件名称	町有集会施設アスベスト含有調査業務委託(その2)
------	--------------------------

2. お問い合わせ先

名 称	ユーロフィン太陽テクノロジー株式会社	代表者氏名	大門 忠司
所 在 地	〒921-8001 石川県金沢市高田3丁目2番地 TEL: 076-256-3918 FAX: 076-256-3919		
登録番号(作業環境測定機関)	17-10		
連絡担当者	西田 由香梨		

3. 分析を実施した年月日

分析実施日	2022年11月7日	～	2022年11月11日
-------	------------	---	-------------

4. 分析結果

試料 No.	採取箇所及び建材名称	定性分析結果		推定石綿 質量分率	分析方法	別添 No.
		石綿の有無	石綿の種類			
1	鶉久保地区農業構造改善センター 外壁 外壁塗材①②③	有	Chr	5-50%	JIS A1481-1	1
2	鶉久保地区農業構造改善センター 外壁 外壁ボード①②③	有	Chr	5-50%	JIS A1481-1	2
3	鶉久保地区農業構造改善センター 軒天 軒天塗材①②③	有	Chr	0.1-5%	JIS A1481-1	3
4	以下余白					
5						
6						

注1) 石綿の種類の中には、次の記号で記載している。
Chr:クリンタイル Amo:アモサイト Cro:クロシドライト Tre:トレモライト Act:アクチノライト Ant:アンソフィライト

※報告書の作成は入手した試料情報を基に行っております。ただし、当社で採取した試料についてはこの限りではありません。

5.分析実施者

分析方法	氏名	公益社団法人 日本作業環境測定協会が実施した 石綿クロスチェック事業の参加の有無及びランク等
JIS A1481-1:2016	山田 大介	有 (A ランク 認定No. 2209合0113)
	岩間 真治	有 (A ランク 認定No. 2109合0126)
JIS A1481-2:2016	大島 千尋	有 (A ランク 認定No. 2211A0083)
JIS A1481-3:2014	大島 千尋	有 (A ランク 認定No. 2211A0083)

6.使用した測定機器、測定条件

6.1.JIS A 1481-1:2016

・実体顕微鏡

メーカー	ニコン
型式	SMZ745T
倍率	6.7～50倍

・偏光顕微鏡

メーカー	ニコン
型式	ECLIPSE100i
照明系	12V50Wハロゲンランプ(LV-HL50W型)
コンデンサ	LV-CUD
対物レンズ	CFI P×10、×40、CFI DS Ph1×10

6.2.JIS A 1481-2:2016

・X線回折装置

メーカー	マルバーン・パナリティカル
型式	EMPYREAN
X線対陰極	Cu
管電圧(kV)	45
管電流(mA)	40
単色化(K_{β} 線の除去)	モノクロメータ
フルスケール(cps)	2000
時定数(s)	-
走査速度($^{\circ}$ /min)	8.1
発散スリット($^{\circ}$)	1/4
散乱スリット(mm)	8
受光スリット(mm)	検出器内蔵(0.055mm相当)
走査範囲($^{\circ}$, 2θ)	5～70

・位相差・分散顕微鏡

メーカー	ニコン
型式	ECLIPSE100i
照明系	12V50Wハロゲンランプ(LV-HL50W型)
コンデンサ	LV-CUD
対物レンズ	CFI P×10DS、Plan Fluor×40 DS 2

6.3.JIS A 1481-3:2014

・X線回折装置

メーカー	マルバーン・パナリティカル
型式	EMPYREAN
X線対陰極	Cu
管電圧(kV)	45
管電流(mA)	40
単色化(K_{β} 線の除去)	モノクロメータ
フルスケール(cps)	自動
時定数(s)	-
走査速度($^{\circ}$ /min)	連続スキャン
発散スリット($^{\circ}$)	3.2
散乱スリット(mm)	1/4
受光スリット(mm)	8
走査範囲($^{\circ}$, 2θ)	検出器内蔵(0.055mm相当)
	9～13.7

1. 試料採取履歴

採取年月日	2022年11月1日	
採取箇所(建材名称)	外壁塗材①②③	
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名 称	鶉久保地区農業構造改善センター
	用 途	塗材
施行年及び建築物への施行などを採用した年	1985年	
建物などの採取部位及び場所	採取部位	外壁
	場 所	青森県上北郡おいらせ町鶉久保112-4
形状又は材質	塗材状	
試料の大きさ及び採取方法	JIS A 1481-1 試料の採取法準拠	
採取者氏名	有限会社東興技術メンテナンス 鈴木 陽一	
採取箇所選定者	有限会社東興技術メンテナンス 鈴木 陽一	

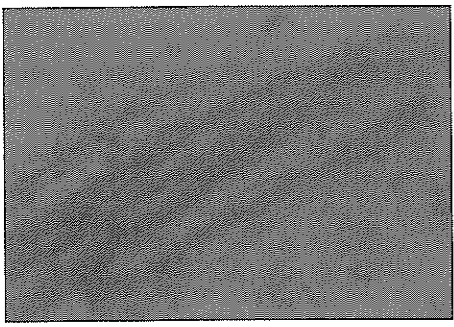
2. 試料調製及び前処理の状況

調整及び前処理実施の有無	調整及び前処理の方法
有	灰化处理(条件:485℃、2時間)、酸処理(酸種類:2mol/L塩酸)


3. 分析データ

層	部位、形状	色	比率	石綿の有無	石綿の種類	石綿推定含有率
1	コーティング状塗材	白	5%	無	-	-
2	繊維含む固形状	淡茶	95%	有	クリソタイル	5-50%
***	*****	*****	***	*****	*****	*****
***	*****	*****	***	*****	*****	*****
***	*****	*****	***	*****	*****	*****

試料観察写真

石綿種類		クリソタイル	
観察機器	偏光顕微鏡	形態・色	曲線状
視野倍率	400倍	多色性	無
浸液の屈折率	1.550	複屈折	低
室温	25℃	消光角	直消光
分散色	⊥青 // 赤紫	伸長性	正
			

試料観察写真

石綿種類		*****	
観察機器	*****	形態・色	*****
視野倍率	*****	多色性	*****
浸液の屈折率	*****	複屈折	*****
室温	*****	消光角	*****
分散色	*****	伸長性	*****
			

1. 試料採取履歴

採取年月日	2022年11月1日	
採取箇所(建材名称)	外壁ボード①②③	
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名 称	鶉久保地区農業構造改善センター
	用 途	壁材
施行年及び建築物への施行などを採用した年	1985年	
建物などの採取部位及び場所	採取部位	外壁
	場 所	青森県上北郡おいらせ町鶉久保112-4
形状又は材質	塗材状+繊維含む固形状	
試料の大きさ及び採取方法	JIS A 1481-1 試料の採取法準拠	
採取者氏名	有限会社東興技術メンテナンス 鈴木 陽一	
採取箇所選定者	有限会社東興技術メンテナンス 鈴木 陽一	

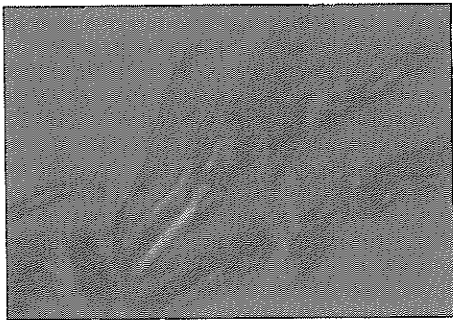
2. 試料調製及び前処理の状況

調整及び前処理実施の有無	調整及び前処理の方法
有	灰化处理(条件:485℃、2時間)、酸処理(酸種類:2mol/L塩酸)

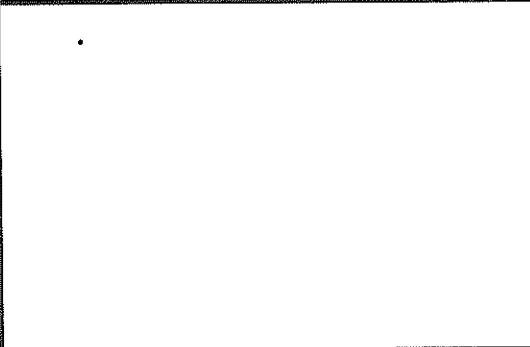
3. 分析データ

層	部位、形状	色	比率	石綿の有無	石綿の種類	石綿推定含有率
1	コーティング状塗材	白	5%	無	-	-
2	繊維含む固形状	淡茶	95%	有	クリソタイル	5-50%
***	*****	*****	***	*****	*****	*****
***	*****	*****	***	*****	*****	*****
***	*****	*****	***	*****	*****	*****

試料観察写真

石綿種類		クリソタイル	
観察機器	偏光顕微鏡	形態・色	曲線状
視野倍率	400倍	多色性	無
浸液の屈折率	1.550	複屈折	低
室温	25℃	消光角	直消光
分散色	⊥青 // 赤紫	伸長性	正
			

試料観察写真

石綿種類		*****	
観察機器	*****	形態・色	*****
視野倍率	*****	多色性	*****
浸液の屈折率	*****	複屈折	*****
室温	*****	消光角	*****
分散色	*****	伸長性	*****
			

1. 試料採取履歴

採取年月日	2022年11月1日	
採取箇所(建材名称)	軒天塗材①②③	
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名 称	鶴久保地区農業構造改善センター
	用 途	塗材
施行年及び建築物への施行などを採用した年	1985年	
建物などの採取部位及び場所	採取部位	軒天
	場 所	青森県上北郡おいらせ町鶴久保112-4
形状又は材質	塗材状	
試料の大きさ及び採取方法	JIS A 1481-1 試料の採取法準拠	
採取者氏名	有限会社東興技術メンテナンス 鈴木 陽一	
採取箇所選定者	有限会社東興技術メンテナンス 鈴木 陽一	

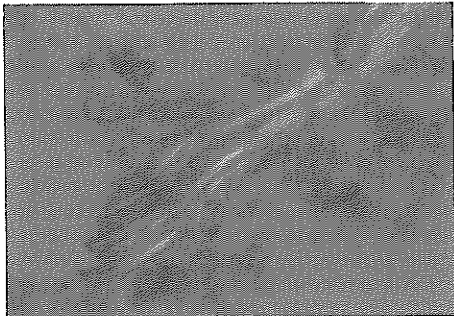
2. 試料調製及び前処理の状況

調整及び前処理実施の有無	調整及び前処理の方法
有	灰化处理(条件:485℃、2時間)、酸処理(酸種類:2mol/L塩酸)


3. 分析データ

層	部位、形状	色	比率	石綿の有無	石綿の種類	石綿推定含有率
1	コーティング状塗材	白	5%	無	-	-
2	繊維含む固形状	灰	95%	有	クリソタイル	0.1-5%
***	*****	*****	***	*****	*****	*****
***	*****	*****	***	*****	*****	*****
***	*****	*****	***	*****	*****	*****

試料観察写真

石綿種類		クリソタイル	
観察機器	偏光顕微鏡	形態・色	曲線状
視野倍率	400倍	多色性	無
浸液の屈折率	1.550	複屈折	低
室温	25℃	消光角	直消光
分散色	⊥青 // 赤紫	伸長性	正
			

試料観察写真

石綿種類		*****	
観察機器	*****	形態・色	*****
視野倍率	*****	多色性	*****
浸液の屈折率	*****	複屈折	*****
室温	*****	消光角	*****
分散色	*****	伸長性	*****
			

分 析 結 果 報 告 書

委 託 番 号 委託第 3 3 9 号

委 託 名 町有集会施設アスベスト含有調査業務委託

採 取 場 所 鶺久保地区農業構造改善センター

採 取 日 令和 7 年 9 月 3 0 日

有限会社 東興技術メンテ



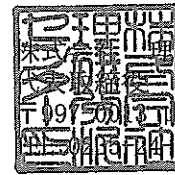
チンス

石綿分析試験結果報告書

報告書番号 HAG32059-75431

令和7年10月6日

おいらせ町長 成田 隆 殿



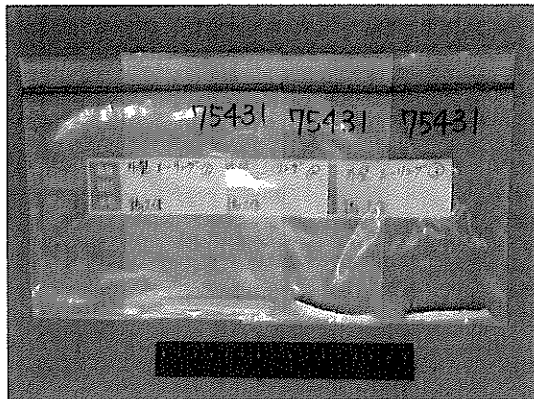
株式会社 環境分析センター
〒097-0013 山形県鶴岡市山形町18-17
TEL: 0235-24-4427 FAX: 0235-24-4429

ご依頼を受けた石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

- 【 件 名 】 委託第339号 町有集会施設アスベスト含有調査業務委託
【 試 料 名 称 】 外壁シーリング①②③
【建物名称、採取箇所等】 鶴久保地区農業構造改善センター 外壁
【 採 取 場 所 住 所 】 おいらせ町鶴久保112-4
【 採 取 日 】 令和7年9月30日 【 採 取 者 】 南東興技術メンテナンス 町屋健吾 (一般建築物石綿含有建材調査者)
【 分 析 日 】 令和7年10月3日
【 分 析 方 法 】 JIS A 1481-1 (2016)
【分析者及び講習機関等】 齊藤 洋介 (一社)日本環境測定分析協会(建材中のアスベスト定性分析技能試験 受験No. T9-057)
【 前 処 理 方 法 】 粉碎、灰化、酸処理

定性分析結果(推定石綿質量分率)								
層	色	比率	クリソタイル	アモサイト	クロソライト	トレモライト	アグナライト	アンソファイト
1	乳白	5%	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出
2	薄灰	75%	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出
3	白	20%	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出	無検出

外観写真



石綿の有無	無
備考) 特になし	

※「推定石綿質量分率」の報告区分についてはJIS A 1481-1に基づく。
※「推定石綿質量分率」に検出と記載がある場合は、分析中に繊維が1本又は2本だけ検出されたことを示す。
※層構造、層の色、層数及び比率は、入手した試料について、分析者が目視で判断したものであるため、実際(採取現場やそのものの建材)とは異なる場合がある。
※層構造が特定できない試料に関しては1層扱いとして結果を示す。
※石綿が無検出の場合、外観写真のみを添付し、拡大写真は添付しない。